

平成26年度 議会報告会・意見交換会での町民からの意見・要望

議会のあり方検討委員会

町 民

議員は町民から選ばれ、その声を反映させる役割がある。議員は、それぞれ資質も考え方も違うのだから、自分の考えをしっかりと持って議論をしていく必要がある。

議 会

議会基本条例の考え方は、議員一人一人の活動も必要であるが、議会で十分な議論をし、一人の知恵ではなく、全員の知恵を結集させる事も必要としています。

町 民

議会基本条例第8条の、町民に対する責任とは具体的にどのようなことか。

議 会

地域の方から選ばれた議員が、町民の付託に答えられるように活動する事で、その責任を果たさなければいけないと認識して、このような言葉としています。

町 民

賀詞交歓会で町長は、山北町は絶対になくなりませんと言っていました。議会も基本条例ができたことですから、身を切る覚悟でやっていただきたいと思います。

議 会

町長は、山北町が無くなるように頑張っていくとの挨拶でした。地域創生については、5町の全議員と全町長が勉強会をしてきました。今後は共有して話し合いをしていきます。

町 民

議員定数を14人から12人に下げるのは、負のスパイラル／悪循環になるとの説明ですが、人口が8,000人になっても14人でやるのか。面積が広いという事と問題は別のように思います。自分達が楽なように考えているのではと、受け止められません。

議 会

議会では、山北の状況を踏まえ合理的な理由で定数を論じ、現状維持としました。

町 民

議員の歳費については、上郡と歩調を合わせ、定数削減をする必要があるのではないかと。

議 会

費用削減は重要なことですが、議員定数については、山北町をよくするために、議会の機能を発揮することが目的です。

町 民

定数削減について、町民の賛成・反対があるのは当然です。議員はある程度人数がいないと町へも対抗できないし、少ないとどうしても妥協しやすくなる。議員を減らす事はできても、増やすことは難しいです。山北はいろいろ大きな課題を抱えていますので、現状のままで町民のために一生懸命やっていただきたい。

議 会

その思いで議論をしてきました。

町 民

議員定数について、山北町が必要とする人数で良いのではないかと。他町との比較ではなく、独自の仕事をやるから14でも16でも必要であると言えば良いのではないかと。その判断は、町民が選挙においてすれば良いと思います。

議 会

議員定数については、他町との比較だけでなく、あらゆる角度から検討をすすめ14名としました。

町 民

議会基本条例の策定は、議員だけで町民の参加はないのですか。

議 会

町民参加としてパブリックコメントを2回行いました。残念ながら多数の意見はありませんでした。

町 民

議員定数については町民も関心を持っている。アンケートを取って意見を聞く考えはなかったのか。また今後も町民の意見を聞く考えはないのか。

議 会

他町のアンケート集計が大変低いことを参考に、今回は実施しませんでした。今後は、その都度課題を精査し、アンケートを含め町民のご意見を聞いていく考えです。

町 民

箱根町では議場へのパソコンの持ち込み、写真撮影及び子ども連れ等の傍聴制限が緩和されました。議会ではどう考えているのか。

議 会

山北町では、今回の議会改革の中で傍聴規則を含め色々なことを見直しました。パソコンの持ち込み等については、さらに検討を重ねていきます。

町 民

議会基本条例は、議員自身にプレッシャーがかかるのか。議員費用は増えるのか。

議 会

議会基本条例は、議員が守る基本的な規則であり、このように報告会を開いているのは、議会としての情報公開であると考えている。基本条例をつくることで、費用は変わりません。

町 民

議会基本条例は、当たり前なことを成文化しただけだと思います。議員は外に出て、いかに町民の中に入っていかであり、掛け声だけではいけないのではないかと。議会が行政の監視役なのは当たり前な事です。

議会広報を見ると、行政が出した内容に対しての事柄が多い。町の財政がひっ迫していると言うのなら、それだけの報告ではなく、議会としてどうしたら良いのかを、行政に言うことが大切ではないのか。

議 会

条例は、基本理念を挙げたものであり、基本的な事を成文化しました。議会をさらに良くするためにスタートしたのが議会のあり方検討委員会です。この中で、まず議員活動の基本になる議会基本条例を作りました。この条例を作ることが目標ではありません。基本条例の制定をきっかけにして、議員の自己研さんや議会改革に繋がっていきます。

広報広聴委員会

町民 昨年の議会報告会で町民から出た町への要望の回答が、まだ町民に示されていないが、行政に対するご意見は、町長、副町長に文書で提出しました。町からは、町民からの意見・要望につきましては、真摯に受け止めて対応するとともに、今後のまちづくりに生かしてまいりますとの回答がありました。

町民 議会報告会の内容について、住民にフィードバックできるように、町だより等に出してほしい。
議会 今回は、早急にホームページで公表し、議会だよりにも載せます。

町民 報告会の資料は議論を深めるために提出してほしい。
議会 今後、資料提出については、検討していきます。

総務環境常任委員会

町民 三保から山梨につながる道路の計画を復活させてほしい。
議会 スマートインターチェンジ建設を機に南北道路の計画を要望していきます。

町民 大野山牧場まきば館は、いろいろな制約があるので、強く訴えていけば県もしっかり考えるはず。
議会 大野山牧場まきば館については、継続調査していきます。

町民 あしがら荘が撤退し、ぶなの湯は未病を治すケアハウス施設としてハイツ&ヴィラ跡地に移転の話があるがどうか。
議会 ハイツ&ヴィラ跡地とぶなの湯の移転については、あしがら荘の動向を見て一体的に考えたいとの事です。

町民 三保中学跡地に通信制の鹿島学園が来る。介護科もあると聞いたが。
議会 正式には聞いていませんが、全 14 コース、保育・介護科もあり、1 週間現場実習しなければならないそうです。

町民 大野山乳牛育成牧場は H28 年 3 月に廃止というが、災害が起きたら困ります。簡単に廃止と言われても地権者は困りますので、防災関係を含めて県とは継続的な契約ができるようお願いしたいと思います。
議会 防災、道路対策、地域振興、観光を含めて昨年町に提言してきました。今日のご意見を参考に町に提言していきます。

町 民

スマートインターができれば波及効果があると思いますが、現在清水地域で商売している人達は大変です。お客を呼び活性化するような、考えがありますか。

議 会

旧三保中学校校舎への鹿島学園高等学校誘致、ハイツ&ヴィラ跡地の活用計画、清水小中学校跡地を新東名工事事務所として使用する要望等により、地域の活性化に結び付けられるものと思います。

町 民

スマートインターチェンジの採算性と効果は。

議 会

スマートインター設置は、国交省の基準で採算性があり決定したものです。町をあげ議論し活用していきたいと考えています。

町 民

スマートインターが出来ても、三保から山梨に抜ける道路がなく、清水地区の活性化が心配だがどう考えるのか。

議 会

スマートインターチェンジ建設を機に南北道路の計画を要望していきます。

町 民

スマートインターと南箱道路による具体的な集客施策が欲しい。

議 会

町は、スマートICの整備をもとに、地域振興、観光開発を進めると考えています。

町 民

大野山牧場は来年3月に閉鎖になる。県は、土地建物など無償で町に渡すと言っているが、どうするかは簡単には決まらない。町、議会、地元が一体となって考えるべきである。

議 会

大野山問題について、議会としては地元と一緒に考えていきたいと思っています。

町 民

山北町は山をどう活かし活用するかが重要である。山が金になるようにするため、議会は真剣に取り組んで欲しい。

議 会

議会として具体的にどうするとは言えないが、山を活かしたいと考えていきたい。

町 民

空き家対策について、いまどう進んでいるのか。

議 会

町では、空き家の内覧会等を行っているが、一度貸してしまうとなかなか返してもらえない等の理由で、定住対策が進んでいません。

町 民

国では、東京圏国家戦略特区として、神奈川県全域を認定したが、山北町でできることはなにか。ふるさと納税の返礼品などの議論はされているか。

議 会

町に関連する特区についての事業はありませんが、地方創生については、中井町を除く上郡4町と南足柄市で、プレミアム付き商品券の発行が予定されています。ふるさと納税について、全員協議会で返礼品の充実によって、寄附金の増加となるよう提言していきます。

町 民

国会議員が、参院議員の予算委員会で、御殿場線にS Lを走らせようという質問をされました。議会はどのように考えていくのか。

議 会

「御殿場線にS Lを復活させる会」に議員2名を派遣しています。莫大な経費がかかる問題なので、情報等を含めて慎重に協議したいと思っております。

福祉教育常任委員会

町 民

こども園の話はどこまで進んでいるのか、町がやるのか、民間がやるのか。

議 会

こども園は、3部会に分かれ話し合いが行われて、平成29年4月の開設をめざし町が運営します。

町 民

医療費が増える一方で、健康づくり事業と運動をどう考えているのか。

議 会

健康づくり事業として、人間ドックの助成や特定健康診断の受診率を上げるため、町は目標を決め取り組んでいます。議会としては、特定の事業ではなく全体として健康づくりに対する支援事業を進め、啓発をしていく考えです。

町 民

将来を担う子供たちは、町の財産である。子どもを育てる良い環境を作ってほしい。人間形成においては、就学前の子どもへのより良い環境づくりが大切であるという今回の調査報告を町へ提言します。

議 会

町 民

認定こども園の「山北らしい」とはどういうことか。教育の格差についての考えは。山北らしいとは、山北の歴史・文化をうたいこんだ「こども園の歌」を作ることであり、豊かな自然を有意義に活用し、地域の力を借りて幼児教育に活かしていくこととあります。

議 会

教育の格差は難しい問題ですが、一定の水準に上げていく必要があると感じています。

町 民

国保税については、もう前から高齢化などは分かっていた事で、医療費は増えることが予測できた事だと思います。その対策を研究せず、税金をアップする事だけなのか。ここで15%値上げは負担が大きいと思います。

議 会

医療費を削減するためには、町民全体で、健康づくり事業を進めることが重要です。国保会計は、繰入金が増えつつあるので、加入者負担の原則から、国保税の値上げはやむを得ない状況です。

町 民

国ではジェネリック薬品を推進しているが、まだ45%しか使われていない。またこの薬は「品質が落ちる」等聞くが、議会は町とともに推進していくのか。

議 会

ジェネリック薬品の報道内容は、聞いています。ジェネリック医薬品使用促進は、国も進めている事案であり新薬よりは医療費の削減につながるものと思っています。議会は町と協力して普及・啓発していきたいと考えています。

町 民

保育園では第2子産休の場合、第1子は預けられないと聞いている。他ではそのまま入園できるところもあるのに何故か。

認定こども園になったなら、保護者会は幼稚園・保育園で一つになるのか。

生活困窮世帯に対し、他では支援制度があるように聞いている。山北町には無いのか。

議 会

(確認・結果) 0~2歳児は状況により預かり可能です。第1子が3~5歳の場合には預かります。

子ども園は、平成29年度開園をめざし、カリキュラム、園運営、保護者会の3部会で課題に取り組んでいます。

町でも支援制度はあります。

町 民

お年寄りの体を少しでも良くするために、ふれあい塾を含め3か所でやっています。このような活動を議員にも認識していただき、清水でやっていることを増やしていくとか、町にも要請していただきたい。

議 会

ボランティアがどのようにやっているのかを見て、町へも要望します。

町へ伝達する事項

町 民

4~5年前小山町・山北町に大雨が降り大きな被害を受けた。このような災害が5年も続いたなら、町は財政破たんするのではないか。山の災害防止対策について、考えてほしい。

議 会

災害に強い山林を作るため、試験的な山づくりや、スコリア層の流失防止対策などを、町に伝えます。

町 民

ハイツ&ヴィラ跡地について、いつ検討しているのか、どの段階まで進んでいるのか地元へ情報が入ってこない。

議 会

町民へ情報が入るよう、町に伝えます。

町 民

土地の開発は、土地開発公社がいろいろな事業をやっているが、何らかのところで報告してもらえないか。

陳情・請願について、どんなものがきているか見られるようには、出来ないのか。

議 会

土地の開発については、行政に伝えておきます。

陳情・請願につきましては、議運の中で議論していきます。

観光協会へ伝達する事項

- 町 民** 山北には良いところが沢山ある。他町から多くの人が散策に来ている。町として、ハイキングマップを作って宣伝したらどうか。
- 議 会** ハイキングマップ作成については、観光協会に伝えます。

アンケートによる意見等

議会基本条例について

- 山北町の基本条例の説明はわかりにくい。内容がよくわからない。言葉が難しいと思った。
- 議員は、基本条例に基づいて自己研さんに努め、町民の要望実現のため、自治会要望のチェックをし、行政が町民のために働けるよう努力して頂きたい。

議員定数について

- 議員を減らして議員1人の報酬を上げてほしい。
- 議員定数は削減すべし。
- 一般会計を圧迫している状態では、議員歳費を低減し議員を減らしてもらいたい。
- 定数14でとてもよかったですと思いました。
- 議員定数は町民の意見を聞くべきである。
- 議員定数に関し、第三者機関に検討願ひ、それを尊重しようとの意見は皆様の中にはなかったのでしょうか。

議会報告会について

- せっかくの意見交換会で出た意見の中で回答が得られないことが多いと思う。後日という話をされるが、そういう場がない。
- 各委員会によって、説明がバラバラで分かりにくい部分があった。議会報告会というより、委員会報告に感じた。各委員会の報告を議会として、もう少しまとめて報告会としたらどうか？
- 議会と町の区別がしづらかったが、今日の意見を活かして山北町のより良い方向に進むことを期待します。
- 議会報告会はもっと暖かな時期にやったほうがよい。
- 事前に案件を示してほしかったところ。検討と質問をその場でやることになる。
- 説明内容をもっと具体的にして欲しかった。
- 各委員会の説明には時間が不足で内容が不足。Q & Aでは質問への回答はまずまず。説明内容を資料として提出してほしかった。
- 報告の資料はすべてペーパーで出すべきである。
- 報告会を今後も行ってほしい。
- 今日はよい意見が出てよかった。

総務環境常任委員会

- 大野山の今後について、のんびり構えすぎではないか。
- スマートIC、災害時の上り線出口を要望中とのことですが、ぜひ実現してほしい。
- スマートIC設置に伴い、議会とし、清水・三保地区の観光開発に取り組んでほしい。
(観光ルート、車、電車、ハイカー)

福祉教育常任委員会

- 三保にも認定こども園を作ってほしい。ぜひ、ご検討を。
- 子育ては親も教育していかなければ基本ができていないと思います。
- 子どもの環境づくり幼稚園だけでなく、小・中まで一貫した施策を実施してほしい。(貧富による教育格差がないように)(地域と関わり合いを持てる様に)
- 国民健康保険が2018年県へ移管について内容がはっきりしなかった。
- 国保については住民負担が過重である。町民はシボレばいくらでもシボレルと理解しているのか。
- 国保の赤字が解消できない状況で税率を上げることは心苦しいと思いますが、実際町民は何をすればよいかを具体的に表現してほしい。
- 子供～大人のクラブ活動を進める議会としての方法はありませんか。

その他

- 町民の意向、考えを議員の方々は、どのように集約されているのでしょうか。また、それをどのように反映させているのでしょうか。
- 自治会活動、現状に対して議員の方々は、どう考え、どう寄与しようとなさっているのでしょうか。
- 議会だよりは、読みやすいが若干分かりづらい時がある。「議案」と質問が結びつかないことがある。質問の背景のようなものを加筆してもらえたらよいのではないだろうか。例えば第180号P11「山北町特定教育・・・」の議案で「暴力団・・・」の質問など
- 町の活性化等に頑張っていたいただき、ご苦労様です。町の財政問題と防災対策が当面最重要課題である。よろしく町民の意見を取り上げ行政をチェックしてください。
- 議員の冠婚葬祭への顔出しは減らしたほうがよいと思います。(友人、親戚ぐらいにしては)